

研究名： 小児腹部造影 CT 検査におけるデュアルエネルギー撮影の 有用性についての検討

1. 研究の目的

小児腹部造影 CT 検査にて、デュアルエネルギー撮影の有用性について検討します。成人の検査では既に有用性について検討されていますが、小児においては被ばく線量の課題があり多くは検討されていません。当センターでは 2023 年 1 月 5 日に CT 装置の更新を行い、デュアルエネルギー撮影が可能となりました。小児にデュアルエネルギー撮影を使用した場合の有用性について検討します。

2. 研究の方法

- ① 研究対象：当センターにて 2024 年 1 月 1 日から 2025 年 3 月 31 日の期間に腹部造影 CT 検査が施行された体重 30kg 以上のお子さんです
- ② 研究期間：倫理審査委員会承認後～2026 年 3 月 31 日
- ③ 研究方法：腹部造影 CT 検査の後方視的な評価です
- ④ 研究対象：期間中に腹部造影 CT 検査を行なった体重 30kg 以上のお子さんが対象です

3. 研究に用いる情報の種類

研究に用いる情報は、病歴、CT 画像のデータ、被ばく線量、体重、有効径です
利用開始日は 2025 年 3 月 15 日です

※ お子さんの氏名など、本人を特定出来る一切の個人情報は調査対象ではなく、個人情報は保護されます。

4. 情報の公表

研究内容は学会発表や学術論文の形で公表する予定です

5. 研究実施機関

国立研究開発法人国立成育医療研究センター

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としますので、**2025 年 7 月 31 日**までに下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

○照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

国立成育医療研究センター 放射線診療部 今井瑠美

住所：〒157-8535 東京都世田谷区大蔵 2-10-1

電話：03-3416-0181 内線 7154

○研究責任者：

国立成育医療研究センター 放射線診療部 今井瑠美